

プログラム名	書くって大切なこと		
団体名	一般社団法人日本文化教育推進機構		区分 教
対象者	☐ 小 ☐ 中 ☐ 高	小学生1～6年生 全学年対象	対象分野 ☐ 学校 ☐ 学外 ☐ 研修
		主に学校の授業でも活用できるプログラム。学童、PTA その他でも応相談	

プログラムのねらい

子供たちの「手書き」の時間が「タイピング」の時間に変わりつつあるなか、あえて手書きをする理由はどこにあるのか——本プログラムはそのような時代・教育的な背景から企画されました。教育 ICT 化で一人一台タブレット端末を活用する今だからこそ、改めて子どもたちに教えてあげたい「書く」ことの大切さを解説したプログラムです。指導者の先生には指導用スライド (PowerPoint)、ワークシート (PDF)、指導案 (PDF) を提供します。

プログラムの内容

必要コマ数 1～2 コマ

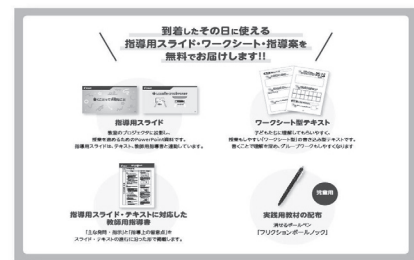
学校で従来、あまり触れることのなかった「書くことの意味と大切さ」について、これから文字を習う小学1年生から、筆記用具を使いこなす小学校6年生までの児童を対象に伝えていきます。

【プログラムの流れ】

- ①手書きの良さ、タイピングの良さ
- ②手書きと SNS について
- ③鉛筆とシャープペンシルの違いについて考えよう
- ④消せない筆記具～ペン～
- ⑤日本の伝統文化～墨～
- ⑥日本語はとても珍しい言語
- ⑦勉強以外で文字を書く場面を考えよう

【ポイント】

- ◇「書くこと」そのものを体系化した初の教材
様々なデバイスを活用しなければならない現代の小学生たちに、忘れてほしくない「手書き」の良さ、そして様々な筆記用具の活用方法を解説した、日本でほぼ初めての教材です。
- ◇授業用教材一式を全て「無料」で提供します
教師がすぐに授業できる指導用スライドと、対応したワークシート、教師用指導案をセットで、メールにてお届けいたします。教材は全て無料です。
- ◇教育 ICT 化に対応した、デジタル教材です
デジタル教材をお届けすると同時に、「書く」ことをテーマとしたワークシートをご用意しています。
- ◇1時間授業で取り組みやすい内容です
1時間授業 (45 分間) で行える内容になっています。余裕を持って進める場合は2時間授業でも可能です。学期末で時間に余裕がある時など、取り入れやすいボリュームと内容になっています。
- ◇指導法を解説した動画も用意
どのように指導すればより子供たちの心に響くかを解説した、学級運営にも役立つ動画を用意しています。
<https://www.youtube.com/watch?v=DMdWJHlcGwU&t=1s>



令和5・6年度実績	☐ 小学校 ☐ 中学校 ☐ 高校 ☐ 特別支援学校 ☐ その他 () 令和5年度実績 (都内) 校 (回) 令和6年度実績 (都内) 校 (回)
	☐ 教科 () ☐ 道徳 ☐ 総合的な学習の時間 ☐ 特別活動 (クラブ活動、生徒会活動等) ☐ 教育課程外 (放課後子供教室、夏休み等の長期休業期間等) ☐ 教員対象研修 ☐ PTA 等保護者対象研修 ☐ 学童クラブ・児童館等のイベント ☐ その他 ()

支援活動の概要紹介

本プログラムは、株式会社パイロットコーポレーションと共同で実施しております。日本文化教育推進機構では、主に小学校・中学校を対象として、アクティブラーニングやSDG s教育、教科横断型の新しい教育プログラムを無償提供しております。上記のプログラム以外にも、様々なプログラムがありますので、学校の学習支援や学童保育でのワークショップ開催等、ご相談ください。詳しくは、お問合せください。

対応可能な時期	日程が合えば随時可能	必要経費	無料
その他 会場・定員・必要備品 などについて	指導用のパワーポイントを投影できる PC、プロジェクタをご用意ください		
連絡先	部署名・担当者	田代	
	プログラム紹介 WEB	https://www.nichibunkyo.or.jp/pilot	
	電話	03-4400-2682	
	e-mail	tashiro@nichibunkyo.or.jp	